

1. 地区まちづくり計画について

1 計画策定の背景と目的

いわき市は、都市計画法に基づき、平成11年3月に「いわき市都市計画マスタープラン」を策定した。

「いわき市都市計画マスタープラン」は、概ね20年後を展望した都市の姿とその実現の方向性を示すもので、全市的な都市づくりの基本方向や将来都市構造、及び土地利用や都市施設、都市環境にかかる部門別の総括的方針を示している。しかし、広大な市域全体を対象とするため、各地域の将来の姿やまちづくりの具体的方針は、地区ごとに市民と行政の協働作業によって地区特性に応じた「地区まちづくり計画」を定めることとされた。

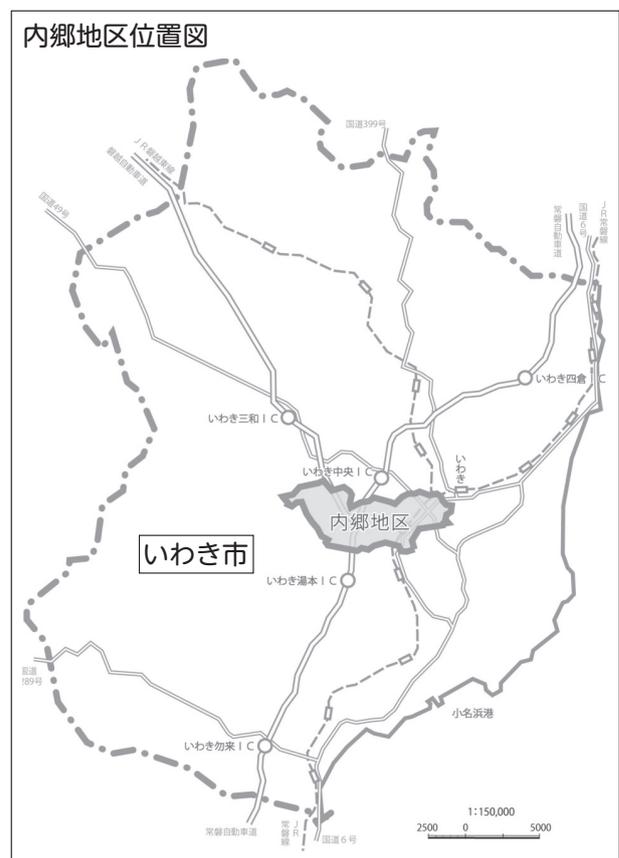
「いわき市都市計画マスタープラン」では、市内を4河川流域別に分けた「地域別構想」を定めており、内郷地区は平地区を中心とする「夏井川下流地域」に属すると同時に、いわき市の中核的な都市のゾーンである「中央都市ゾーン」の一角をなす構成拠点と位置づけられている。内郷地区がこの役割を積極的に果たし、活性化していくためにも、目指すべき具体的な地域像を描き、土地利用、都市施設、都市環境についてもより地域の実情に合った整備方針、行動方針を持つ必要がある。

「内郷地区まちづくり計画」は、このような目的のもとに、地区における都市計画部門のみならずまちづくりの様々な分野にわたる施策・事業の共通指針となるものとして策定するものである。

2 対象区域

「内郷地区まちづくり計画」が対象とする範囲は、内郷地区全体（内郷支所管内）とする。この地区内には、都市計画区域（市街化区域及び市街化調整区域）のほか、都市計画区域外の部分も含まれる。

「地区まちづくり計画」は、都市計画マスタープランに基づく地区別計画ではあるが、「いわき市都市計画マスタープラン」も全市域を対象としており、市街地で展開する市民の生活や産業も、背後の山林等の自然の恵みがあって成立するものであり、本計画でも都市計画区域外を含めて対象とするものである。



3 いわき市都市計画マスタープランにおける内郷地区の位置づけ

いわき市都市計画マスタープランでは、都市づくりの基本理念及び都市づくりの基本方向を次のように据えている。

| 都市づくりの基本理念 | 都市づくりの基本方向 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・環境にやさしいまちづくり ・人間を中心とした住みよいまちづくり ・交流連携のまちづくり | <ol style="list-style-type: none"> 1) 環境共生の都市づくり 2) 都市ゾーンの形成 3) 交流・連携ネットワーク都市の形成 |

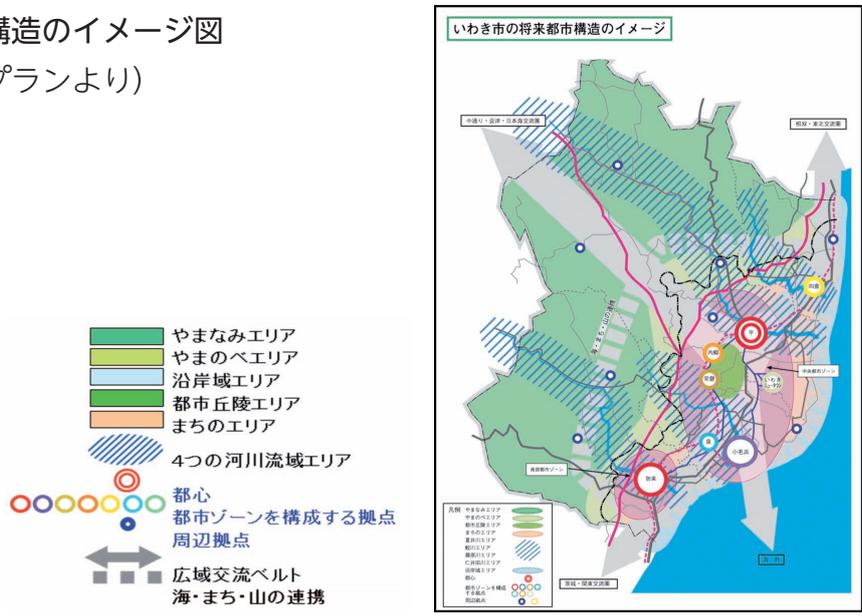
特に「環境共生の都市づくり」では、仁井田川、夏井川、藤原川、鮫川を軸とした4つの「流域エリア」の設定による都市づくりを示し、海、まち、山における「自然とまちのエリア」の設定も行っている。また、「都市ゾーンの形成」では、平、小名浜、内郷、常磐、好間、泉、いわきニュータウンの各拠点により構成する「中央都市ゾーン」と、勿来を中心とした「南部都市ゾーン」を位置づけている。

いわき市は、平成23年3月11日の東日本大震災で甚大な被害を受けたが、この基本理念、基本目標は普遍的で一貫したものである。

この中で、内郷地区は次のように位置づけられる。

| | |
|---|---|
| 「流域エリア」 | ： 「夏井川下流地域」に属する |
| 「自然とまちのエリア」 | ： 「まちのエリア」と「やまのベエリア」にまたがる |
| 「都市ゾーン」 | ： 「中央都市ゾーン」の一角をなす |
| 「広域交流ベルト」 | ： 「中央都市ゾーン」全体で、市外・県外につながる広域交流ベルトの発終点の役割を果たす |
| <p>「夏井川下流地域」の基本目標： －風格ある都心地域づくり－</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 風格ある都心の創造と多様な都市機能を活かした機能補完型の地域づくり ・ 交通体系の整備充実による中心的都心地域づくり ・ 海、川、山の水と緑に囲まれたうるおいのある地域づくり | |

いわき市の将来都市構造のイメージ図
(都市計画マスタープランより)



4 策定の方法

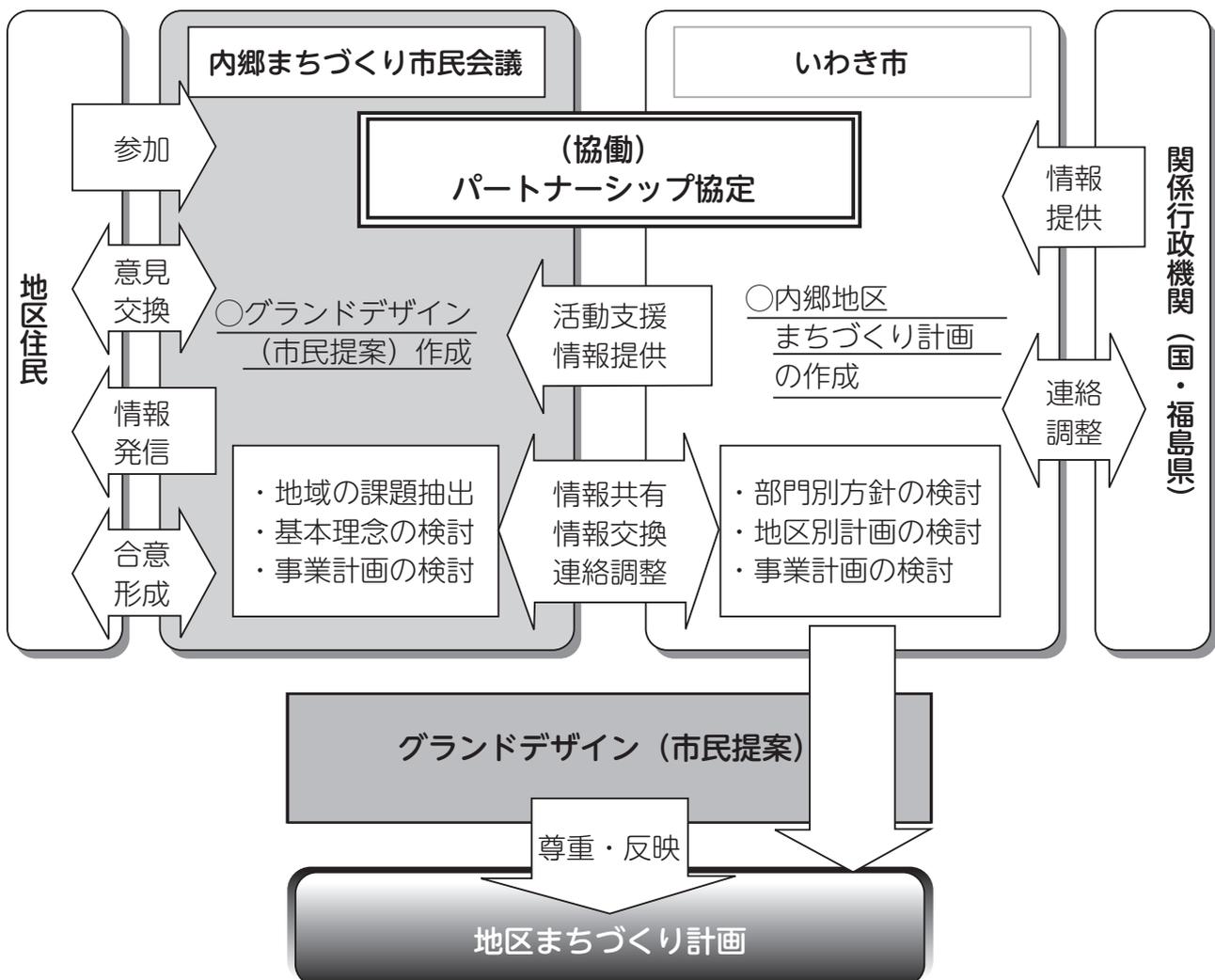
「内郷地区まちづくり計画」は、いわき市が策定する内郷地区のまちづくり方策に関する行政計画であるが、行政が主体となって行う施策・事業だけでなく、市民や民間が主体となる方策、協働で実施する方策などを包括するものであるため、市民との協働作業により策定するものである。

協働による計画づくりを進めるため、内郷地区を代表する市民まちづくり組織である「内郷まちづくり市民会議」といわき市は、平成24年6月に「地区まちづくり計画策定に関するパートナーシップ協定」を締結した。

内郷地区まちづくり市民会議は、従来からまちづくり活動を展開してきた市民組織を母体として発足したもので、地区のあるべき姿やそれに向けた行動方針などを市民提案としてとりまとめた「内郷地区グランドデザイン」を、平成25年3月に策定している。

「地区まちづくり計画」は、このグランドデザインを尊重し、そこでの市民提案を最大限反映したものとするため、パートナーシップ協定に則り市民会議との意見交換を行いつつ、情報の共有に努めながら策定している。

※ 地区まちづくり計画策定の流れ



5 地区まちづくり計画の構成

「内郷地区まちづくり計画」は以下の内容で構成する。

